

さいたま市長メッセージ（令和2年12月25日）

皆さん、こんにちは、さいたま市長の清水勇人です。

今年も残すところ僅かとなりました。本市はこれまで、市民の皆様の命と健康を守ることを最優先に感染拡大防止に努めてまいりました。市民や市内事業者の皆様には、大変なご協力をいただきましたことに、深く感謝を申し上げます。

本市では、12月23日時点で、新型コロナウイルス感染症によって、19名の方がお亡くなりになっています。心からご冥福をお祈りいたします。

また、12月23日までの1週間で、2,243件の検査を実施し、新規陽性者数は218名でした。12月に入り感染が急増しています。

間もなく新しい年を迎えます。市民の皆様には、この年末年始はぜひとも、ご自身と大切な人の命を守ることを最優先に行動していただきたいと思っております。

不要不急の外出は控え、忘年会や新年会などの会食はできる限り自粛していただき、帰省など、高齢者との接触につながる行動は十分に注意してください。また、初詣などで外出される場合は、混雑する日や時間を避けてください。

ご自宅では、こまめな換気と加湿を行い、体調が悪い方、高齢者や基礎疾患がある方のご家庭では、家の中でもマスクを着けるようお願いいたします。

発熱等の症状があり、医療機関を受診する際には、必ず、事前にかかりつけ医や県の受診・相談センターへ、電話で相談するようにしてください。

このような一人ひとりの行動が、大切な方々の命を守ることにつながります。皆様が迎える新年が希望のある1年になるよう、静かな年末年始を過ごしていただくことに、ご協力をお願いいたします。